

平成 23 年度 施策達成度評価シート (平成 22 年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
3	心がつながる相互理解	31	元気な地域コミュニティ活動の推進

施策主管   市民部	評価者(施策統括マネージャー)名	久保 実
------------	------------------	------

1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民	地域住民相互の連携が図られる

2 達成度

(1) 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22計画 (年度目標値)	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H26計画 (年度目標値)
市民アンケート調査「この1年間に地域のコミュニティ活動に参加したことがある」と答えた市民の割合	%	↗	48.8	51.0	48.7	51.5	53.0
コミュニティ活動の延べ参加者数	人	↗	576,573	557,371	539,811	557,000	571,700

(2) 近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
市民アンケート調査「この1年間に地域のコミュニティ活動に参加したことがある」と答えた市民の割合	比較データなし
コミュニティ活動の延べ参加者数	比較データなし

3 達成度評価結果

取組内容と成果, 成果を得られた要因	・コミュニティ活動においてはコミュニティリーダーの役割が重要であることから、コミュニティリーダーを対象とした、地域におけるコミュニティ活動の重要性について研修会を開催した。 また、コミュニティ活動の参考としていただくため各地区で実践されている活動を紹介する情報誌を発行した。
翌年度以降の課題, その要因	・「自治・協働による元気なまち盛岡」を改革の方針に掲げており、そのためには地域住民のコミュニティ活動への参加や住民同士の活発な交流が不可欠であり、引き続きコミュニティリーダーの養成を図る必要がある。 また、市民公益活動を担うNPO団体も増えてきていることから、活動を支援しながら、これらの団体との協働を視野に入れ、より広範な市民活動の推進を図る必要がある。



